

植物科学科3年「グリーンライフで、クリーンライフ」

9月13日（金）錦織 文子 先生から「3R 古新聞で、植木鉢作り」と題して、生活物資の再資源化とその利用実践を行いました。出来上がりは、乾ききる1～2週間後。完成した鉢は、熱を持ちにくく植物の生育に優しい材質。それ以上に、世界でたった一つしかない姿の鉢です。

毎日の暮らしで排出するいろいろな生活資源を活用して、環境に優しい暮らし方を考える機会となりました。



古新聞を水に浸し、余った水は捨てる



生地を伸ばす



型枠に入れ乾燥させます

- ・こねるところが楽しい。鉢も可愛いく、うまくできました。H, F
- ・きれい、芸術的にできました。K, Y
- ・今日初めて鉢を作りました。楽しく出来て良かった。R, K
- ・植木鉢を自分で作るのは初めてでした。上手いかないこともありましたが、頑張りました。Y, K
- ・水を捨てるのに、ビチョビチョ。型に入れるのに、苦労した。M, U
- ・初めての鉢作り。新聞つぶしがよかった。M, U
- ・古新聞の違う使い方を知ることができました。水分が多く、心配しました。貴重な体験でした。H, A
- ・やりがいがあった。完成品が楽しみです。S, K
- ・結構いい鉢ができました。乾燥して出来上がりが楽しみです。K, M
- ・新聞とセメントを混ぜるだけで、素敵でオリジナルな鉢に生まれ変わることを知りました。錦織先生が優しく教えて下さったので、上手くできました。楽しかったです！M, I
- ・新聞紙をペースト状にするのが一番大変でした。とても貴重な体験になりました。M, Y
- ・初めて、自分が再利用していることを実感しました。家に持ち帰り、いい感じに活用したいと思います。A, M
- ・初めて、新聞紙で鉢を作りました。つらさ、簡単さで楽しかったです。W, K